

尼崎

あんかけチャンポンPR

限定パッケージ版販売

尼崎商工会議所（兵庫県）が事務局を務める「チーム・尼崎あんかけチャンポン」は6月2日、地元高校生がデザインした持ち帰り用限定パッケージの「尼崎あんかけチャンポン」を、尼崎市内をはじめとした一部の郵便局で販売した。同事業はご当地グルメの尼崎あんかけチャンポンと、市内23店舗が加盟し同商品の普及に取り組んでいる同チームの周知強化が目的。今後、イベントの開催などさまざまなPRを通してさらなる認知度向上を図る。

同所は市内郵便局との事業連携を2024年度から開始。今回の限定パッケージ版の販売はその一環だ。限定パッケージのデザインは、地元高校生と地元の特産品を通じて、地域活性化に貢献しようとして企画。高校生に地元の魅力を学び、表現してもらうことで、若者の地域参画を促進し、地元特産品を通じて労働者のお腹を満たす



郵便局で販売した限定パッケージ



店舗により多種多様な尼崎あんかけちゃんぽん



チラシでは郵便局員が魅力を紹介している

供している。ちゃんぽんに注目したのは07年から08年にかけて旅行ガイドブック「るるぶ尼崎」を同所青年部が作成した際に、あんがかかったちゃんぽんを販売している店舗が市内に多いことに気付いたのがきっかけだという。11年には同所創立100周年を機に同所と青年部が連携して「尼崎あんかけチャンポンプロジェクト」を開始。尼崎あんかけチャンポンの試食と製造工場見学を一体化したモニターツアー、提供店マップの作成などさまざまなイベントに取り組んだ。

14年には「チーム・尼崎あんかけチャンポン」を結成。16年には全国のご当地ちゃんぽんが集まるイベント「ワールドちゃんぽんクラシック」を開催するなど、さまざまな事業を実施している。

今後、尼崎あんかけチャンポン提供店を巡るスタンプラリーなどを通して、尼崎あんかけチャンポンを持ち帰り用商品のPRを行い、同市を訪れた人の回遊性向上を目指す。同所担当者は「PR事業を通じて尼崎市外の方にもチーム・尼崎あんかけチャンポン加盟店舗へ訪れていただき、加盟店舗の売り上げ向上へとつなげていきたい。また、チーム

・尼崎あんかけチャンポンの活動を周知することで、加入店舗拡大を目指したい」と述べた。詳細は、こちらを参照。

